

History of SEIREI

聖霊中学校・高等学校のあゆみ

- 1949年 ― 名古屋城に隣接する名古屋市
中区三の丸に中学校を創設
- 1952年 ― 高等学校を開設
- 1964年 ― 新校舎竣工
- 1970年 ― 瀬戸市の現在の場所に移転
- 1981年 ― 本校所在地「山口町」から「せいれい町」に町名変更
- 1982年 ― 『EVE, My 青春』開始
- 1984年 ― オーストラリア海外研修開始
- 1985年 ― 学園バス運行開始
中学3年生卒業論文開始
- 1987年 ― オーストラリアのサンクタ・ソフィア・カレッジ校と姉妹校提携
- 1993年 ― 中学5クラス、高校6クラス体制が確立
- 1995年 ― 名古屋聖霊学園と南山学園が法人合併
- 1996年 ― オーストラリアのマウント・セント・ジョセフ・ガールズカレッジ
との相互交流開始
- 1997年 ― スクールカウンセラー（臨床診療士）相談開始
- 1998年 ― 全校舎エアコン整備
- 1999年 ― 創立50周年記念式典
記念事業メディアコミュニケーションセンター完成
- 2005年 ― 中学定員を一学年200名、
高校定員を一学年240名へ変更
耐震補強工事
- 2006年 ― オーストラリアのマウント・セント・ジョセフ校と姉妹校提携
- 2007年 ― 南山学園創立75周年記念式典
記念コンサート
- 2016年 ― 聖霊学院と南山学園が法人合併
- 2020年 ― 新校舎へ移転
- 2024年 ― 創立75周年記念行事



日本宣教に派遣された聖霊会のシスターたち
(前列中央が初代学園長Sr.ピア)



1959年 初代学園長Sr.マルチンヒルデ
のドイツ語の授業風景



1970年 瀬戸市の現在の場所に移転



1983年 校舎外壁を煉瓦色に全面塗装



1995年 南山学園と法人合併



〒489-0863

愛知県瀬戸市せいれい町2番地

TEL 0561-21-3121 FAX 0561-82-2025

<https://www.seto-seirei-js.ed.jp>



SCHOOL GUIDE 2025

SEIREI

JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



共に輝いて生きる。

学校法人 南山学園 聖霊中学校・聖霊高等学校



伝統がつながり、
未来へひろがる。

光の子として 生活せよ。

あなたがたは、以前には暗闇でしたが、今は主に
結ばれて、光となっています。

光の子として歩みなさい。——光から、あらゆる善意と
正義と真実とが生じるのです。

(エフェソの信徒への手紙 5章8節～9節)

名古屋の郊外、瀬戸の丘陵地に位置する聖霊中
学校・高等学校は、生徒たちの知性と感性を
豊かに育むのに適している美しい自然に囲まれた
カトリック系ミッションスクールです。

今からおよそ470年前に、聖フランシスコ・
ザビエルが日本の人々に伝えた神の愛「ごたいせつ」
のことばこそ本校の教育精神の原点であり、
南山学園の一員として、適切な学校規模を維持
しながら、家庭的な雰囲気の中で生徒たち一人
ひとりを大切に育てています。

本校は創立当初から、生徒たちに、家庭に
あっても社会においてもまわりを照らす光であって
ほしいという願いから、聖書のみことば「光の子と
して生活せよ」を教育モットーに掲げ、いかに生きるべきかを常に考えさせ
ながら全人教育に励んでいます。また、宗教教育・外国語教育・情操教育
を教育の三本柱として大切にし、21世紀を生きる生徒たちにグローバルな
ものの見方と、人々と共に平和に生きるための力を育てています。

一生のうちで最も多感で心身ともに大きく成長を遂げる時期を、本校の
豊かな環境と温かい人間関係の中で過ごすことで、一人ひとりの生徒
たちは、これからの人生を歩んでいくための確かな道しるべを見つける
ことでしょう。



理事長
市瀬英昭



学校長
マイケル・リンストロム



GLOCAL

Global - Local

地域とつながる。世界にひろがる。

Global

キリスト教を基盤としたグローバル社会へと
飛翔し、活躍する女性を育成します。

Local

地域文化や地域の人々とつながり、
ホスピタリティを養成します。

世界にはキリスト教信者が20億人を超えて存在しています。そのため、
グローバル社会の基盤にキリスト教的な考え方が反映されていることは
間違いありません。しかし、日本においてのその数は、総人口の1パーセント
にも満たないのです。本校の生徒たちが、身近にあるキリスト教的な
考え方を理解することは、グローバル社会を生きていく上での大切な
礎となります。

キリスト教を理解する授業や宗教色豊かな行事をとおして、生徒たちは
ホスピタリティ精神を養成し、自然にボランティア活動を行うようになり
ます。本校では、キリスト教的な考え方によるグローバルな視座と、本校
を内包する地域社会と共に生きていこうとするローカルな視座とを併せ
もった「グローバルな視座」で、女性のライフステージを考える機会を
設けています。



宗教教育・外国語教育・情操教育を
「教育の三本柱」として大切にしています。

教育の三本柱



心の原石をみがく 宗教教育

自分を知り、他を認める。そして仲間とともに生きる。キリストの心がすべての活動の原点です。自信をもって長い人生を歩んでいくための心を育みます。



広く世界とつながる 外国語教育

国境を越えて、差別や偏見を越えて、キリストの心をもって人と人をつなげる。本校創立時より重視している外国語教育は、平和な世界を築く礎となります。



知性と感性をたかめる 情操教育

あらゆる感性を研ぎ澄ませて、歌い、奏でる。表現し、鑑賞する。他者とのハーモニーを重視する情操教育によって、人間本来の美しさを引き出します。

お祈り

本校での一日は「朝の祈り」で始まり「終業の祈り」で終わります。「朝の祈り」では今日一日、自分の義務をよく果たすことができるようにと、「終業の祈り」では一日を無事に終えたことを感謝し、良い明日を迎えることができるようにと祈ります。全校が静寂に包まれる中、生徒たちは自分の内面を見つめ、見えないものに思いを馳せます。

オーストラリア海外研修・ アイルランド語学研修

オーストラリアのメルボルン郊外に位置するマウント・セント・ジョセフ・ガールズカレッジ (MSJ校) と姉妹校提携を結んでおり、夏休みに中3・高1の希望者がMSJ校を訪ねます。また、同じく夏休みに高1・高2の希望者がアイルランド語学研修に出かけます。首都ダブリン市内でホームステイをしながら語学力の向上をめざします。なお、2023年度と2024年度はアイルランド語学研修の実施を見送り、その代替としてニュージーランド語学研修を行っています。

EVE, My 青春!

毎年12月にクリスマスキャロルのコンサート『EVE, My 青春!』を開催しています。中2と高1の全員、そして聖歌隊とオーケストラ部で創り上げています。合唱や演奏だけでなく、ペンライトによる演出やオーディションによって選考された生徒による司会進行、また同じく生徒によって描かれたイラスト入りの歌詞カードもこのコンサートに彩りを添えています。



生徒玄関



普通教室



第1体育館



図書室



被服室



理科室

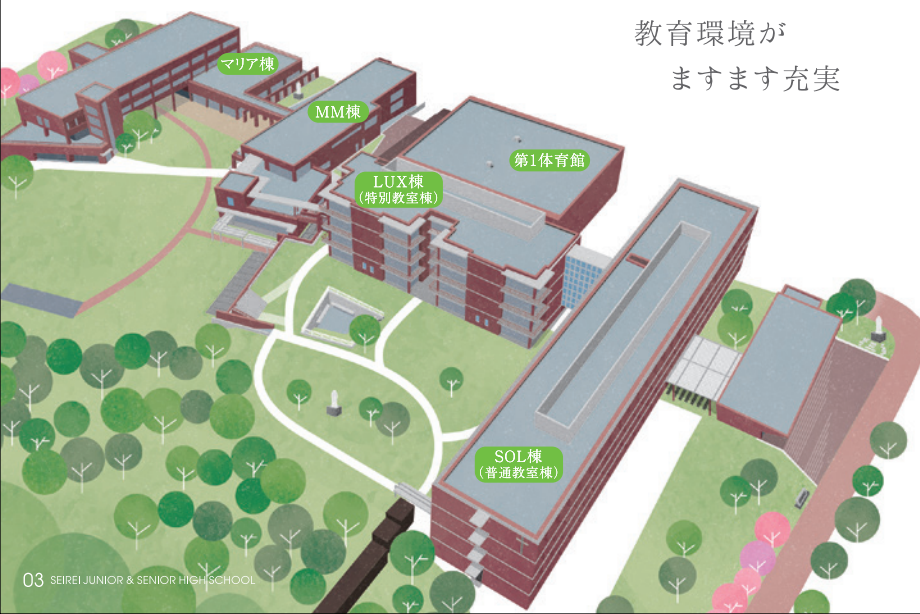


宗教室



礼法室

教育環境が
ますます充実





3つのポリシー

創立以来の教育理念・目標を達成するために、本校のアドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、グラデュエーション・ポリシーの3つのポリシーを掲げます。



アドミッション・ポリシー (求める児童像)

教育理念・目標を実現するために、どのような児童を受け入れるかを定めた基本的な方針です。



3つのポリシー



カリキュラム・ポリシー (めざす教育実践)

教育理念・目標やグラデュエーション・ポリシーを達成するために、どのような教育課程を編成し、どのような教育内容・方法を実践するかを定めた基本的な方針です。



グラデュエーション・ポリシー (めざす女性像)

教育理念・目標に基づいて、どのような女性として卒業させるかを定めた基本的な方針です。

卒業生Voice

Voices from graduates



人生でかけがえのない
6年間を過ごしました。

上智大学
総合人間科学部社会科学科 卒業
株式会社電通デジタル 勤務
総合職

中原 窓風さん (2016年3月卒業)

小学生のころからリーダーシップを発揮する役割が好きだった私は、聖霊に入学してからも、そうした役割を務めたいと思っていました。しかし入学すると、学級委員などを経験してきた子が多く、中学1年生のときは手を挙げることさえできませんでした。中学2年生になったころ、担任の先生に「リーダーをやってみない？」と声をかけていただき、一年越しに手を挙げる勇気が出ました。その先生からの一言が、私の人生を変えたと言っても過言ではありません。

それから高校3年生までの5年間、私はリーダー活動に携わりました。リーダーを務められたことはもちろん嬉しかったのですが、何よりそこで培った経験が人生の宝物となりました。クラスや学年でのイベントの企画や進行、『EVE, My青春!』という伝統行事の取りまとめなど、数え切れない経験をさせていただきました。これらの経験があったことで、自分たちが企画したものが形になる喜びや、まわりの人と協力すればするほどいいものになることを実感しました。

大学生活を経て就職活動を始めた際、やはり聖霊で培った力を活かせる職に就きたいと思いました。そして、実際に今、私は「企画し、形にする」「多くの人と関わり合う」仕事をしています。この職を選んだのは、聖霊でのリーダー活動という経験があったからです。社会人として仕事をしていても、時々聖霊で感じていた喜びと似た感情を抱くことがあります。自分に合っていると思える職に就けたこと、自分の得意な面を活かしていることに幸せを感じています。

今の私があるのは、聖霊で過ごした6年間があるからです。歳月が経てば経つほど、感謝の気持ちは大きくなっています。これからも私のいつでも帰れる場所として、感謝しながら過ごしていきたいです。



聖霊での経験が
今の自分の軸となっています。

上智大学
外国語学部英語学科 卒業
PwCコンサルティング合同会社 勤務
Healthcare Industry Advisory

小塚 那月さん (2017年3月卒業)

ふり返ると、聖霊で得た学びや経験はいつも自分を支える軸になっていると感じます。中学・高校をとおして注力したリーダー活動では、全体を俯瞰しながら周囲を巻き込んで前進する難しさとともに、自分が主体となって企画し、形にしていくなじしさも知りました。失敗し悩んだこともありましたが、そうした経験で得た学びが、今の自分にとって自信となっています。

中学3年生で参加したオーストラリア海外研修をきっかけに、将来は世界で活躍できる人になりたいと思い、グローバルな環境下で英語の専門性を磨くことのできる大学・学部に行きたいと考えました。希望の進路は高いハードルだったにも関わらず、先生方は学習法の提案や英作文の添削など、たくさんのサポートをしてくださいました。

上智大学では北米地域を専攻とし、アメリカの政治学、移民問題などを英語で学びました。社会の課題をさまざまな視点から学ぶことで、あらゆる立場の人の視点に立って物事を見る力がつきました。現在はグローバルネットワークをもつコンサルティング会社で働いています。ヘルスケア領域の企業の組織変革や戦略策定のサポートをしながら奮闘する日々です。海外のチームと働く機会も多いため、企業が抱える悩みを俯瞰する力が求められますが、多くの方と協力しながら、企業ひいては社会をサポートする仕事にやりがいを感じています。高校生のころから憧れた、英語を使って仕事をし、社会貢献をするという夢も叶えることができました。時には悩むこともありますが、いつも支えてくれるのは聖霊で出会った友人たちです。

家族、先生方の温かいサポートのもと、自然豊かな環境で仲間と共に過ごした時間は、これからも私自身の軸として揺るぎないものであり続けたいと思っています。



聖霊での学びを糧に
挑戦を続けています。

岐阜大学大学院
自然科学技術研究科
知能理工学専攻
知能情報学領域 在籍

松尾 つぐみさん (2019年3月卒業)

聖霊という豊かな自然と人の温もりを感じる環境で育ったからこそ、今の自分は形づくられました。熱中できるものを見つけて、挑戦を応援してくださる先生や友人に囲まれて過ごした6年間は本当に恵まれていました。オーケストラ部の活動に明け暮れ、高校2年生では部長を務めました。演奏会やオーディションに向けて徹底的に打ち込んだ経験は、今も私の自信につながっています。

私は音楽に演奏以外の技術で携わりたいという思いと、当時注目を浴び始めていた人工知能への興味から、情報系の分野への進学をめざしました。受験期には授業後にも入試対策の補習を受けました。公募推薦での受験を勧められて、志望理由書の添削や面接練習をしていただき、無事に合格することができました。

大学入学後は画像処理に興味をわき、現場で活用されている技術に関わることでより社会貢献につながると考えて、医療画像解析の研究室への配属を希望しました。現在、私は肺の観察システムについて研究を進めています。この研究は、経験を積んだ医療従事者の知識を画像と文字情報でデータベース化することで、将来の医療従事者が効率よく学習するシステムを開発することをめざしています。取り組んだことが必ずしも成功するとは限らない研究ですが、試行錯誤する楽しさがあり、成功したときの喜びはとて大きいのです。

大学・大学院でもオーケストラの活動を続けており、ボランティアとして東南アジアへ赴き、海外演奏をすることにも挑戦しました。こうした興味を抱いたものに挑戦する精神、打ち込む力は聖霊で培われたものです。互いに高め合える、今でも気兼ねなく相談できる仲間がいてくれたおかげでもあります。これからも自分らしく、さまざまな挑戦を続けていきたいです。



アドミッション・ポリシー

(本校が求める児童像)



本校は、美しい自然環境に恵まれた瀬戸市の丘陵地に立地し、三位一体の神の愛である「聖霊」によって結ばれた共同体として、その名をいただいたキリスト教のミッションスクールです。創立以来、『光の子として生活しなさい』をモットーとして掲げ、「一人ひとりが神から与えられた、かけがえのない存在である」という確信のもとに、すべての人々が、神に期待される人間として、自分と人とを大切に、人々のために尽くしながら、人々と共に生きることのできる人へと成長し、社会と家庭における自己の使命と役割に目覚めるように力を尽くします。

聖霊中学校は、こうした創立以来の学校の理念、目標を実現する手段として、2016年度に、本校が求める児童像(アドミッション・ポリシー)を掲げ、小学校での充実した生活経験と本校入学後の成長の可能性をあわせもつ児童を積極的に受け入れます。

本校入学前の生活について

公立・私立小学校もしくは海外日本人学校などで義務教育の正課を修了する見込みで、仲間とともに年齢にふさわしい生活を送り、心身ともに健康であり、集団に寄与した児童。

01

在学する小学校の教育目標・校訓や所属する学級の目標を理解し、充実した学校生活を過ごすことができた児童。

02

児童会・委員会・係などの課外活動を積極的に行い、まわりの仲間や下級生との関わりの中で、他から信頼を得ることのできた児童。

03

学校外の活動、地域の活動に継続して取り組み、その活動によって成長できた児童。

本校入学後の生活について

聖霊中学・高校での生活を具体的に思い描き、聖霊での6年間で仲間と協力しながら充実した学校生活をする意志のある児童。

01

本校がカトリックの女子ミッションスクールであることを理解し、自分自身もまわりの仲間も大切な存在であることを認め、キリストの教えにもとづいて行動できる児童。

02

仲間と共に学び励むことが自分を成長させることであると自覚し、学習を日々続けることのできる児童。

03

学習以外の諸活動においても熱心に取り組み、困難にも立ち向かいながら、充実した学校生活を送ることのできる児童。

VAP選考入試とは

本校が掲げるアドミッション・ポリシーに合致、もしくは今後、合致するであろうことが予見できる人物を対象とした入試制度です。

本校を第一志望としている人、本校に入学してぜひがんばりたいという強い意志のある人について、その適性を判断します。

Message



中学3年
岩味 周さん

VAP選考入試で入学しました

仲間と共に音楽を奏でることができて、とても幸せです。

私は幼いころからフルートを習ってきました。中学生になってからも学業とフルートを両立させたいと考えていたときに出会ったのが聖霊でした。オープンスクールに行ったとき、在校生のみなさんが明るく、笑顔で校内を案内してくださったことを今でも覚えています。この学校で自分の目標とする学校生活を送りたいと強く思いました。

今、私はオーケストラ部に所属しています。自然に囲まれた美しいキャンパスで、仲間と共に音楽を奏でることができて、とても幸せです。これからも充実した学校生活を送っていきます。



カリキュラム・ポリシー

(本校がめざす教育実践)



ミッションスクールであることと グローバル世界の構築のために

本校では、6年間の学習を通して、生徒が「意味」や「関係性」を感じ得ることを目標とします。「意味」とは、存在意義、生きている実感、自分が自分の人生の主人公という感覚、生きる喜び、人生や生活の目標、目的、夢などのことです。「関係性」とは、人々との絆、今の自分と未来の自分のつながり、自分と社会とのつながりなどのことです。

すべての教育活動を通して生徒が「意味」や「関係性」を育むことをカリキュラムの根本として、本校のカリキュラム・ポリシーを掲げます。

- 01 知識の詰め込みではなく、生徒を導くスタイルを提示します。冷静に物事を考え、自分なりに知識を形成し、新たな知識を自らが発見していくという探究型の授業の場を設定します。
- 02 グローバルな視野に立って多様な文化を受容し、その価値観を肌で感じ受容することで、日本というローカルな視座に立ち返り、日本の文化を世界に発信していくような人材を養成します。
- 03 かつての正解主義にとどまることなく、近い将来必要となるであろう正解が一つではない問いに対して折り合いをつけていく力を、グループ学習を通じて養成します。
- 04 6年間の学びを通して、ただ自己の考えの主張にとどまることなく、自分自身の考えを導き出すプロセスを提示でき、グローバルイシュー（地球的規模での解決が必要な問題）に対して討論できる力を養成します。



聖霊中学校

自発的に学びたいという気持ちを喚起させるために、中学では一人ひとりに合った学習指導を重視しています。卒業生による学習支援(チューター制)もその取り組みの一つです。

また、総合的な学習の時間などでラボラトリー方式の体験学習やキャリア教育などを、南山大学人文学部心理人間学科の支援を受けながら推進しています。

3年生では約一年をかけて自分の問題意識を掘り下げる「卒業論文」に取り組み、探究型の学びを体験します。

中学校教育課程			
中学1年生		中学2年生	
国語	4	国語	4
社会	3	社会	3
数学	4	数学	4
理科	3	理科	4
英語	4	英語	5
音楽	2	音楽	1
美術	2	美術	1
保健体育	3	保健体育	3
技術家庭	2	技術家庭	2
宗教	1	宗教	1
学級活動	1	学級活動	1
総合的な学習の時間	2	総合的な学習の時間	2

高校2年生からの選択群

	高校2年生	高校3年生
選択A群 計4単位	文学国語	文学国語
	世界史探究	世界史探究
	数学B	数学C
	スポーツⅠ	スポーツⅡ
	音楽Ⅱ	音楽Ⅲ
	美術Ⅰ	美術Ⅱ
	時事英語	時事英語
	第2外国語Ⅰ	第2外国語Ⅱ
	家庭生活	家庭生活

◆ 習熟度別授業

1年 — 数学Ⅰを3グレード
論理・表現Ⅰ(英語)を2グレード

2年 — 数学Ⅱを3グレード
英語コミュニケーションⅡを3グレード

聖霊高等学校

高校では生徒個々の多様な能力や適性に応じた発展的な学習の段階へと進みます。特に数学や英語では1年生からグレード制を採用入れて指導します。

さらに2年生から多彩な選択科目を配置して、生徒一人ひとりの進路設計をサポートしています。文系・理数系の演習講座だけでなく、音楽・美術・家政学等の科目履修も可能です。選択科目の多くは少人数クラスとなり、大学入試対策を含めて、個別に手厚く指導しています。

高等学校教育課程			
高校1年生		高校2年生	
現代の国語	2	論理国語	2
言語文化	2	古典探究	2
歴史総合	2	数学Ⅱ 3グレード	4
公共	2	生物基礎	2
数学Ⅰ 3グレード	3	体育	2
数学A	2	保健	1
化学基礎	2	英語コミュニケーションⅡ 3グレード (英語選択)	4
体育	2	論理・表現Ⅱ	2
保健	1	宗教	1
音楽Ⅰ	2	選択A1	2
英語コミュニケーションⅠ	3	選択B1	7
論理・表現Ⅰ 2グレード	2	ホームルーム	1
家庭基礎	2	総合的な探究の時間	1
情報Ⅰ	2		
宗教	1		
ホームルーム	1		

高校3年生の時間割の例			
月	火	水	木
1	論理・表現Ⅲ	古典探究	選択B2群
2	倫理	選択B2群	体育
3	選択B2群	選択C群	英語コミュニケーションⅢ
4	論理国語	選択C群	選択B2群
5	選択A2群	体育	論理国語
6	選択A2群	倫理	選択B2群



各教科の カリキュラム・ポリシー



国語 豊かさを追究できる人となれるよう支援します。

「読む力」「書く力」「発表する力」「受け取る力」の四つの力を養成することを、国語科における学びの根本とします。

「読む力」について、説明的文章においては「論理を捉える力」を、文学的文章においては「主題へとアプローチする態度」を、それぞれ培います。「書く力」について、説明的文章においては「論理的に書く力」を、文学的文章においては「他者へと、思いを伝えようと工夫する態度」を、それぞれ培います。「発表する力」については、「自己の思いや考えを的確に相手に伝えようとする態度」を培います。「受け取る力」については、「他者の思いや考えを受け止めようとしてアプローチする態度」を培います。

各学年における言語の発達段階に留意しつつ、「意味」や「関係性」を感得して、人としての豊かさを追究できる社会人となれるよう支援し続けます。



英語 四技能を伸ばし、グローバルな視野を育成します。

英語の四技能をバランスよく伸ばし、英語で発信された情報や考えを理解する力、自分の意思を的確に伝える力を育成するとともに、言語や文化を深く理解し積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度とグローバルな視野を育成します。

ティームティーチングやネイティブスピーカーによる1クラス2分割授業を設定し、中学では、ペアやグループでの言語活動を通して主体性や協同性を育み、英語学習の素地を養成します。さらに高校では、グレード別授業や選択授業を設定して、個々の習熟度に合わせた授業を展開し、総合的な英語力を向上させます。また、中高ともに、英語検定等の資格試験に挑戦する場を設定し、それに対応する力をつける取り組みを展開します。



数学 基礎力を養うと共に、数学的思考を高めます。

中学時に高校の学習内容の素地を養成すべく授業を展開し、基礎計算力を養うと共に、数学的思考を高める場を設定します。週末課題などを活用して学習習慣を確立し、自ら学習を進めるための姿勢と基礎学力を養成します。

高校時にはグレード別授業を展開し、個々の習熟度に合わせた授業を設定して、数学的論理思考を深めます。理数系大学を含む数学を必要とする上級学校において、将来活躍できる力を養成します。



社会 「知識・確信・思考力」を育成します。

「社会貢献への道を模索する女性」の育成の基礎となるべき「知識・確信・思考力」を、6年間を通して育成します。知識とは、自らを取り巻く社会に関するもの、確信とは、自らの社会参画によってより良く変容するということ、思考力とは、課題の発見と解決に向けた力です。



理科 自然科学に関する知識と科学的思考力を養います。

本校の緑豊かな環境・恵まれた立地条件を活かし、豊かな人間性と幅広い教養を醸成することをめざして、自然科学に関する広い知識と科学的思考力を養います。また、自然界の諸事象に対する疑問を大切にし、自然界のしくみ（原理）を正しく理解するための場を設定します。



音楽 本物のハーモニーを追究します。

歌うことに慣れ親しみ、本物のハーモニーを追究する場を設定します。また、日常的にチームワークの大切さ、感動する心を養成します。本校独自のカリキュラムとして「ヴァイオリン」に取り組む場を設定し、器楽合奏の楽しさを通して達成感や一体感を養成します。



美術 「意識して描く」をテーマとします。

6年間を通して、「意識して描く」をテーマとし、ある人・ある分野の感性や美しさだけに偏重することなく、表現の質的領域を深める態度を意識し、自ら探究する力を養成します。また、人間社会を形成する文化のひとつとしての役割、自然や社会事象への意識・関連性に気づけるような場を設定します。





各教科のカリキュラム・ポリシー



宗教 命の尊さを感じ取る力を養成します。

キリスト教の世界観と価値観を通して、物事の背景を読み取る能力（目に見えないものを見る力）を向上させ、自分のことばで表現する力を育成します。また、宗教行事を通して、感謝の心を育成し、実践力を養います。キリスト教的知識の習得から寛容の精神、命の重さと尊さを感じ取る力を養成します。



保健体育 社会的態度と集団行動の力を養成します。

合理的な運動の行い方や体力の高め方などの知識の重要性を認識させ、動きの獲得や技ができる喜びなど、各領域特有の特性や魅力を深く味わうと共に、公正・協力・責任・参画などの社会的態度を育成します。集団における自己の行動や規律を厳守する意識を養成します。



技術家庭 生活をよりよくする力と態度を養成します。

技術分野においては、実践的・体験的な学習を通して、生活に必要な情報や産業等についての基礎的な理解と技術を養成します。家庭分野においては、衣食住などに関する実践的・体験的な学習を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識および技術を習得するとともに、将来をよりよくしようとする能力と態度を養成します。



情報 情報化社会に主体的に対応できる態度を育成します。

現在の社会生活において情報技術が果たしている役割を理解し、情報化の進展に主体的に対応できる態度を育成します。実習中心の授業を通じて、基本的な情報機器の操作を身につけ、課題や目的に適した情報機器や情報ネットワークなどを活用する方法を習得します。



聖霊生の日 A day at Seirei



8:35 7 予鈴

8:40 朝の祈り
学級活動

8:50 第1限
(50分授業)

9:50 第2限
(50分授業)

10:50 第3限
(50分授業)

11:50 第4限
(50分授業)

12:40 お昼休み

13:20 第5限
(50分授業)

14:20 第6限
(50分授業)

15:10 終業の祈り / 清掃
学級活動

15:30 部活 / 下校

18:10 最終下校



Message



中学2年
岩田 琴春さん

仲間と共に成長できる学校です。

私はこの学校だからこそ、できることに挑戦してゆきたいと思っています。そのひとつがリーダー活動です。クラスに4人、学年全体で20人いるリーダーたちと、自分たちの学年をより良い集団にしようと話し合っています。仲間と支え合い、高め合っていることに喜びを感じています。時にはうまくいかないこともあります。先生方が私たちに寄り添い、支えてくださいます。

生徒一人ひとりにそれぞれ成長できる場やチャンスがあるのが聖霊です。これからもいろいろなことに挑戦して、楽しく学校生活を送っていきたいです。



下校バス時刻

*路線によって時間が少し異なります。

- 第1便 15:55
- 第2便 17:00 (一部の路線は運行しません。)
- 第3便 18:10 (11~3月 17:35)

年間行事 School events

年間を通して、四季折々のさまざまな行事があります。仲間とつながり、助け合いながら共に壁を乗り越え、絆を深めます。



4
April

- 入学式
- 新入生歓迎会
- 避難訓練
- 修養会(中1)

5
May

- 修養会(高1)
- 球技大会(中学)
- 聖霊降臨祭

6
June

- スポーツ大会(高校)
- 林間学校(中2)
- 校外学習(中1・中3)
- 土曜セミナー
- 学習相談会(中学)

7
July

- 聖マリア・ゴレツィ週間
- 芸術鑑賞
- 部合宿
- オーストラリア海外研修(中3・高1)
- アイルランド語学研修(高1・高2)

8
August

- 平和のつとい(中学)

9
September

- 文化祭
- MSJ生来校
- 陸上競技会(高校)

10
October

- 弁論大会(中学)
- 体育祭(中学)
- 土曜セミナー
- 避難訓練

11
November

- 創立記念日
- 漢字コンクール(中学)
- 修学旅行
 - (中3 広島方面)
 - (高2 長崎方面)
- 校外学習(中1・中2)
- 学習相談会(中学)

12
December

- クリスマス聖式
- EVE, My 青春!

1
January

- 英単語コンクール
- 英検校内受験

2
February

- 駅伝大会(中学)
- 英語暗唱大会(中学)
- 送別会(高校)
- ギャイオリン発表会(中1)
- 土曜セミナー
- 漢字コンクール(中学)
- 静修の日(高3)

3
March

- 送別会(中学)
- 卒業式
- 学習合宿(高2)

チャレンジ精神と協調性を育む 「林間学校」(中2)

6月に長野県上高地へ出かけます。大自然の中で仲間たちと山登りやハイキングを楽しみ寝食をともにする2泊3日は、かけがえない体験となります。また、いつもそばで支えてくれている家族への感謝の気持ちを確かめる3日間にもなります。

事前学習では上高地の自然や歴史、環境問題について学び、事後には体験をもとにして学んだことを文章等にまとめます。

社会への視野を広げ、仲間と共に創造する 「文化祭」

本校の文化祭は中高合同で開催されます。各クラスが文化祭に向けて6月から話し合いを重ね、助け合いながら制作に取り組みます。教室企画・ビッグアート・演劇・喫茶の各部門にわかれて発表しますが、採り上げるテーマは政治・経済・歴史・国際関係・環境・現代社会と多岐にわたります。文化祭での取り組みを通してクラスの絆は一気に深まります。

戦争の悲慘さと平和の尊さを学ぶ 「修学旅行」 (中3 広島方面)(高2 長崎方面)

中3は広島方面へ、高2は長崎方面へ修学旅行に出かけます。広島では平和記念公園と資料館を訪れ、被爆体験者の方の講話を通して原爆の悲慘さ、平和の尊さを実感します。高校の修学旅行でも浦上天主堂で世界平和のための祈りを捧げます。

いずれも地域独自の文化や歴史に関する事前学習に取り組み、事後には旅行記やレポート等にまとめることで修学旅行での学びを深めます。

たすきで心がつながる 「駅伝大会」(中学)

聖霊の駅伝コースは並大抵のものではありません。苦しいけれどクラスのみんなのために頑張ろう、そんな気持ちで必死に走ります。苦しい道のりを走りきって、仲間と手をつないでゴールする瞬間は、疲れよりも感動の方が大きいことは言うまでもありません。走った後は父母の会がつくったぜんざいを食べて身体も心も温まります。



部活動・同好会 Club activities

好きなことに全力で打ち込み、仲間と苦楽を共にします。同じ部活動・同好会で助け合い、励まし合いながら過ごした友は、一生の宝物です。



Message

ソフトボール部

「心」をモットーに活動しています。



高校3年
浅井 渚さん

私たちは全国大会上位進出をめざして、日々練習に取り組んでいます。技術の向上はもちろんですが、お互いに刺激し合いながら楽しくソフトボールと向き合うことを大切にしています。

上下関係はありつつも、先輩・後輩関係なく、部員全員でチームづくりをしています。部のモットーは「心」です。技術だけでなく、礼儀を重んじ、コミュニケーション能力を高めるなど、人として成長することを第一の目標としています。辛いときや苦しいときもありますが、かけがえない仲間と切磋琢磨して過ごす時間は一生の宝物です。

Message

オーケストラ部

心動かす音楽を共に作りましょう。



高校2年
清水 彩希さん

オーケストラ部はコンクールや『EVE, My青春!』、定期演奏会などに向けて、中・高合同で活動しています。約120名が所属しており、聖霊の中でも最大規模を誇ります。

オーケストラは楽器がひとつでも欠けたら、演奏は成り立ちません。そのため、一人ひとりが責任感をもち、お互いにアドバイスをしながら練習に励んでいます。心をひとつにして演奏を終えた後の達成感は大きく、仲間と美しい音楽をわかしあえた感動は深いものです。音楽が好きな人はぜひ、私たちと一緒に人の心を動かす音楽をつくりあげてみませんか。



運動部

中学・高校

ソフトボール部

全国大会勝利をめざし日々奮闘！チームワークの良さが売ります。

バレーボール部

汗を流し頑張った分だけ、心の宝物が増えていくね。

テニス部

テニスを通じて心と技と体を鍛え、大会での活躍をめざしています。

バドミントン部

良き友、良き先輩、良きライバルと共に練習を重ねています。

チアリーディング部

恵まれた練習環境で、大会やイベントに向けて頑張っています。

ダンス部

振り付けから自分たちで考え、文化祭での発表を中心に活動しています。

ゴルフ部

中・高みんなで大会をめざし活動しています。心も身体も鍛えましょう。

少林寺拳法部

大会や昇級を目標に、中・高合同で練習します。礼儀を重視します。

卓球部

初心者でも、先輩が優しく教えます。

陸上部

中・高一一緒に自己ベストをめざしながら走っています。

文化部

中学・高校

オーケストラ部

私たちと一緒に音と心のハーモニーを奏でませんか？

軽音楽部

バンド演奏で気分爽快！軽音楽部にぜひ入ってね。

聖歌隊

コンクール、慰問演奏、コンサート等、幅広い活動をしています。

放送部

学校行事や朗読アナウンスの大会に向けて練習しています。

和太鼓部

中・高みんなで太鼓に向かい、和の音色を響かせています。

美術部

デッサンをしたり、文化祭で展示する作品を制作したりします。

演劇部

演劇に興味があれば、ぜひ来てください。初心者大歓迎です。

DAC部

ボランティア！「できること」から共に未来をつくりましょう。

英語スピーチ部

英語のゲームやイベントで楽しく活動しながら英語とふれ合いましょう。

アニメーション部

和気あいあいとした雰囲気です。活動しています。

茶道部

デジタルな世の中、和の空間で癒されてみては？

手芸部

みんなで手芸作品をつくっています。一緒に楽しみましょう。

箏曲部

月・水・金の週3日、中・高一一緒に楽しく活動しています。

同好会

中学・高校

ラクロス

手芸

文芸

宗教

軽音楽

(2024年度現在)



グラデュエーション・ポリシー

(本校がめざす女性像)

本校のグラデュエーション・ポリシーの根幹は、「社会貢献への道を模索する女性になること」です。卒業後も「光の子」として、自分と人とを大切にし、人々のために尽くしながら、人々と共に生きることのできる女性になることをめざします。そのために、本校の「知・徳・体」を次のように掲げます。

聖霊における 知

知性(智慧)ある女性。

聖霊における 徳

心の指針をもって
生きることのできる女性。

聖霊における 体

身体を用いて情操を養い、
深い思考のできる女性。

進路指導の取り組み

社会の中で「自分はどう生きるのか」について考えさせるとともに、「人はどのように生きるべきか」についても考えさせながら、理想の自分を築けるように支援し続けます。

15歳のハローワーク(中3)・インターンシップ(高1・高2)

中3を対象とした「15歳のハローワーク」は、社会のさまざまな分野で活躍する卒業生から仕事に関する話を聞き、キャリアイメージを描きます。また、高1・高2の希望者が市役所、販売店、飲食店などでのインターンシップに参加します。商品開発やイベントの企画などを成功させるために、主体的に課題を解決する中で、仕事を通しての社会貢献を体験します。



卒業生による合格体験報告会

大学受験を終えたばかりの高校3年生が、高校1・2年生に向けて、大学に合格するまでの過程を報告します。学習方法や入試対策にとどまらず、時間の使い方や仲間との関わり方、気持ちのコントロールの仕方まで、リアルな体験が語られます。こうした身近な先輩のメッセージは後輩たちにとって大きな刺激と励み、進路設計の一助となります。この発表会でしばしば聞かれる「聖霊の受験は団体戦」という言葉は、本校の進路指導のあり方を象徴しています。



進学補習、小論文・面接・プレゼンテーション指導

本校生徒たちは、各々の特長にあった入試区分を利用して、国公立大学や難関私立大学をはじめとした大学に進学しています。有料の映像コンテンツを用いたWEB学習を導入し、授業後や長期休暇には進学補習を実施しています。また、多様化する入試の対策として、志望理由書・活動報告書の添削指導や小論文・面接・プレゼンテーション指導を個別に徹底して行っています。



卒業生の進路実績

過去3年間の主な合格状況(累計)

国公立大学		カトリック系大学	主な私立大学	
名古屋大学(1名)	札幌医科大学(1名)	南山大学(133名)	慶應義塾大学(1名)	フェリス学院大学(17名)
帯広畜産大学(1名)	長野県看護大学(1名)	上智大学(44名)	早稲田大学(1名)	愛知大学(8名)
千葉大学(2名)	静岡県立大学(2名)	聖心女子大学(14名)	明治大学(1名)	愛知医科大学(4名)
お茶ノ水女子大学(1名)	愛知県立大学(1名)	白百合女子大学(2名)	立教大学(4名)	愛知淑徳大学(66名)
東京藝術大学(1名)	愛知県立芸術大学(3名)	清泉女子大学(2名)	青山学院大学(1名)	金城学院大学(146名)
金沢大学(1名)	長岡造形大学(1名)	京都ノートルダム女子大学(5名)	中央大学(3名)	椋山女学園大学(56名)
岐阜大学(2名)	富山県立大学(1名)		学習院大学(1名)	中京大学(41名)
愛知教育大学(3名)	金沢美術工芸大学(1名)		津田塾大学(3名)	名古屋外国語大学(22名)
名古屋工業大学(1名)	京都市立芸術大学(1名)		麻布大学(1名)	名古屋学芸大学(17名)
奈良女子大学(1名)			多摩美術大学(3名)	日本赤十字豊田看護大学(9名)
京都工芸繊維大学(1名)			東京女子大学(1名)	藤田医科大学(14名)
広島大学(1名)			日本大学(7名)	名城大学(26名)

合格者Voice

Voices from successful examinees

千葉大学 文学部 人文学科 国際言語文化学コース 入学



明神 花奈さん
2024年3月卒業

聖霊で過ごした日々は、私に向上心を与えました。

入学前は消極的な性格であった私は、聖霊で堂々とした個性あふれる仲間と出会いました。彼女らに刺激されて、もっと自分に自信をもてるようになりたいと思ったのです。そこで「積極的に」を目標に、さまざまな活動に取り組んできました。特に、文化祭や探究活動では、作品をつくり上げることで達成感を覚え、社会問題と向き合う難しさを学びました。また、自発的に参加したインターンシップや部活動では、年齢や立場の異なる多様な人々との出会いがありました。こうしたすべての経験が、向上心をもって挑戦することの大切さを教えてくれたと感じます。

千葉大学への受験を決めた際にも、支えてくれたのは聖霊で出会った友人や先生方でした。いつでも相談に乗って励ましてくれる優しさに何度も助けられながら、目標を実現することができました。こうした6年間のかけがえのない経験や出会いを胸に、新たな場所でも成長を続けていきたいと思っています。

名古屋工業大学 工学部 生命・応用化学科 入学

人として大きく成長できた6年間でした。

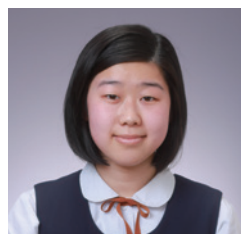
聖霊での日々をふりかえると、学習だけでなく、学校行事や部活動をととして大きく成長できたと感じます。中学入学当初、私は目標もなく、やりたいことも特にありませんでした。しかし、何事にも真剣に取り組む、それぞれの目標に向かって努力をしているまわりの仲間たちからたくさんの刺激を受け、少しずつ今までの自分を変えることができました。さらに高校生になってからは、大学受験という明確な目標ができたことで、それに向かって努力し続けることの大切さを感じる日々となりました。辛いときには、一緒に頑張っている仲間、応援してくれる仲間の存在に助けられました。また、生徒一人ひとりと向き合い、寄り添ってくださる先生方のおかげで、大学受験を乗り越えることができました。

この聖霊という学び舎に通えて心からよかったと思っています。6年間の学びと経験に感謝をし、これからもさまざまなことにチャレンジして、自分の可能性を広げていきたいです。



古田 萌々子さん
2024年3月卒業

上智大学 文学部 フランス文学科 入学



井上 愛華さん
2024年3月卒業

聖霊での経験から、進むべき道を見つけました。

私が聖霊で過ごした6年間は、挑戦の連続でした。その全てが、私にとって成長のきっかけとなり、財産となりました。行事はもちろん、日常からも多くの学びがあり、生徒の思いを尊重してくださる先生方、個を大切にする仲間からの刺激は、私に創造力を与えてくれました。

高校に入学したころから、視野を広げることへの意識が高まり、校外でのボランティア活動に積極的に参加するようになりました。また、探究活動では自分が抱いた小さな疑問を、とことん考え抜くことができました。聖霊で過ごすうちに、知的好奇心を満たす楽しさを覚え、次第に自分が進みたい道が明確になってゆきました。

卒業した現在、このような聖霊での経験が、私の進路決定に大いに役立ったのだと感じています。私が上智大学に挑戦しようと思ったのも、どんなことでも応援してくれる、聖霊の温かい環境があったからこそです。聖霊で有んだ好奇心を忘れず、これからも挑戦し、学び続けます。

上智大学 経済学部 経営学科 入学

仲間と共に成長し、自分らしい選択ができました。

6年間打ち込んできたリーダー活動は、私に大きな影響を与えました。特に高校では学年代表として、多くの行事や企画をまとめる役割を担いました。『EVE, My青春!』や学年で行った物品販売、募金活動など、校内・校外に関わらず、さまざまな方と関わらせていただく機会がありました。進路を決める際は、先生方や卒業生の先輩から話を聞き、何を学びたいのかをじっくりと考えました。そのプロセスを経て、自分の興味や強み、弱みを理解し、それをふまえた自分らしい選択ができたと思います。

「仲間と共に成長する」——私が聖霊に入学する際に、決めた目標でした。受験をととして、これまでの経験をふり返し、私の挑戦や選択を尊重し、温かく応援してくださる先生方、そしてどんなときも傍にいてくれる仲間の存在を改めて感じました。その環境がある聖霊を卒業できたことを誇りに思います。これからも幅広い視野をもって、学びを深めてゆきたいと思っています。



福井 志桜里さん
2024年3月卒業

交通アクセスの ご案内 Access

27台のスクールバスで 11系統 123箇所のバス停 とキャンパスが直結！

本校へは公共交通機関の他、
11系統のスクールバスを利用して通学することができます。

スクールバス路線名

- 守山瀬戸線
- 多治見線
- 藤岡線
- 豊田線(四郷経由・三好丘経由)
- みどり線
- 日進線
- 植田線(梅森石神経由・赤池経由)
- 藤が丘線・極楽
- 竹越線
- 上社線
- 山口線

スクールバスの
路線図と会費・時刻表は
こちらから
ご確認ください



アクセス方法

名鉄瀬戸線で利用の場合

「新瀬戸駅」、「尾張瀬戸駅」からスクールバス

愛知環状鉄道で利用の場合

「山口駅」から、徒歩15分(スクールバスも利用できます。)

自動車をご利用の場合

<名古屋方面より>

星ヶ丘を経て、グリーンロードを

「八草IC」で降りて信号を左折

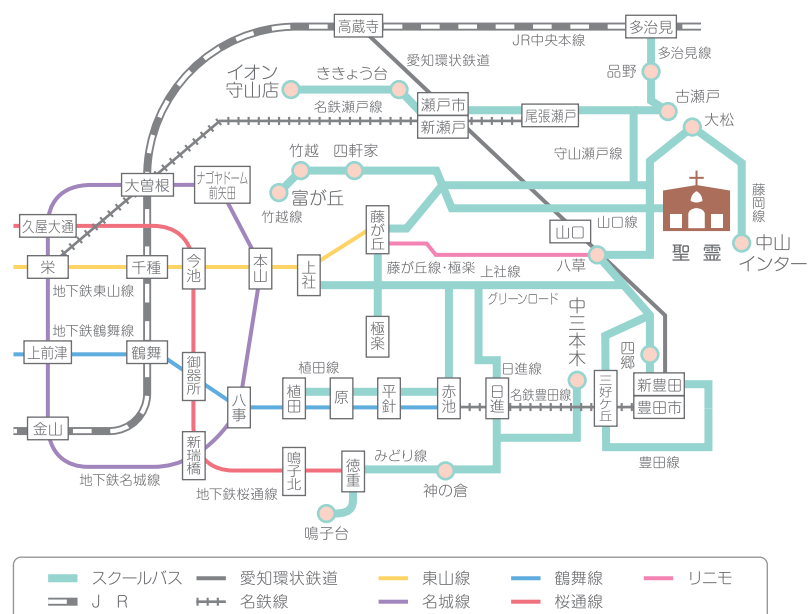
国道155号線を瀬戸方向へ3.5km

信号交差点「せいの町西」を右折

<多治見方面より>

瀬戸記念橋を経て、国道155号線を豊田方向へ2.7km

信号交差点「せいの町西」を左折



制服紹介 School uniform

Message



中学3年
今村 咲葵さん

伝統ある制服を誇りに思います。

初めて聖霊を訪れた際、小学生だった私に優しく声をかけてくださった先輩が、制服を美しく着こなしていたことを鮮明に覚えています。歳がひとつしか変わらない先輩でも、制服を着た姿は大人びて見えました。先輩方が誇りをもって制服を着ていることが伝わってきました。私もこの制服が似合う人になりたいと思うようになりました。

聖霊の制服はつくられた当初からデザインが変わっていません。伝統あるこの美しい制服を私も誇りをもって着こなし、後輩たちへとつないでいきたいです。



冬服(中学・高校)



夏服

準制服

サマーカーディガン

カーディガン

コート



中学
ベレー帽



高校
ベレー帽



中学
リボン



高校
リボン



聖霊中学・高等学校は
南山学園の一員です



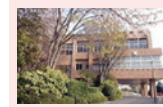
南山
高等学校・中学校
男子部



聖霊
高等学校・中学校



南山
高等学校・中学校
女子部



聖園女学院
高等学校・中学校



聖園女学院附属
聖園マリア幼稚園



南山大学
附属小学校



聖園女学院附属
聖園幼稚園

「個の力を、世界の力に。」
南山大学



カトリックの修道会である神言会により1949年に設立された大学です。「人間の尊厳のために」という教育モットーは、大学がその設立以来掲げてきました。人文学部、外国語学部、経済学部、経営学部、法学部、総合政策学部、理工学部、国際教養学部の8学部を擁し、国際的な視野をもつ人材の養成をめざした総合大学です。学園内の中学・高等学校には南山大学への推薦制度があります。